

- ・ 余震活動は極めて活発な状況で、震度5弱以上となる大きな余震が時々発生しています。今後も、最大震度5弱以上の余震が発生する可能性があり、場合によっては、震度6弱～6強となる可能性もありますので警戒してください。大きな余震が発生すると津波が発生する可能性があります。
- ・ 天気の見通しについては、17日は冬型の気圧配置となり、東北地方の太平洋側では北部を中心に雪が降るところが多い見込みです。また、21日も雨か雪となるところが多い見込みです。
- ・ 気温は18日にかけて真冬並みの寒さとなり、東北地方と関東地方北部で最低気温が氷点下になることが見込まれます。
- ・ これら低温や雪・雨、強風・風雪に対する対策が必要です。
- ・ 福島県浜通りは、21日に一時雨が降る見込みですが、その他は晴れまたは曇りの見込みです。福島県浜通りの風は、17日は北西の風5～12m/s、18日は北西のち南よりの風2～4m/sの見込みです。
- ・ 18日から一週間程度は、大潮で満潮の潮位が通常より高くなります。さらに、国土地理院によると、今般の地震により東北地方から関東地方北部の太平洋沿岸では地盤が沈下しているため、浸水や冠水に注意が必要です。